

明星中学校 2026年度 2学年 国語 シラバス 総合

| 週5時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|-----------|--------------------|---|---|--------------------|--|---|--|---|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養う チカラ | | ① 他者の考えと比較して、自分の考えを深めるチカラ ② 他者の思いと比較して、自分の思いを深めるチカラ | | | | | | | |
| 学期目標 | * | ① 文章の構成を意識して、論理的な文章を読めるようになる。 ② 表現や登場人物の言動を意識して、文学的な文章を読めるようになる。 | * | | ① 用言の活用について理解する。 ② 古典の文章に親しみ、日本の文化や歴史について理解する。 | * | ① 筆者の考えを理解した上で、自身の考えを深める。 ② 登場人物の思いを理解した上で、自身の思いを深める。 | * | |
| 学習 単元 | * | ①「人間は他の星に住むことができるか」 ②「セミロングホームルーム」 ③「文法の窓1」 ④『枕草子』『春はあけぼの』 ⑤読解問題演習 ⑥楷書 | ①「小さな手袋」 ②「名づけられた葉」 ③『徒然草』『つれづれなるままに』 ④『徒然草』『仁和寺にある法師』 ⑤「文法の窓1」 ⑥「漢字のしくみ1」 ⑦読解問題演習 ⑧楷書 | * | ①「味は味覚だけでは決まらない」 ②「短歌の世界」 ③「短歌十首」 ④『徒然草』『ある人、弓射ることを習ふに』 ⑤「文法の窓1」 ⑥「言葉発見4」 ⑦読解問題演習 ⑧行書 | ①「一〇〇年後の水を守る」 ②「飲み水は不足しているか」 ③「大阿蘇」 ④「漢詩の世界」 ⑤「文法の窓1」 ⑥「漢字のしくみ2」 ⑦読解問題演習 ⑧行書 | * | ①「動物園でできること」 ②「走れメロス」 ③『平家物語』『祇園精舎の鐘の聲』 ④「漢詩の世界」 ⑤「文法の窓1」 ⑥読解問題演習 ⑦日常に役立つ書式 | * |
| 教科書 | | 『現代の国語 2』(三省堂)・『中学書写』(光村図書) | | | | | | | |
| 副教材等 | | ①『デイリーコンサイス国語辞典 第6版』(三省堂) ②『〈五訂版〉漢字検定5～2級対応 常用漢字ダブルクリア』(尚文出版) ③『図解で！わかる文法』(学宝社) | | | | | | | |
| 観点 | | 知識・技能 | 定期考査・小テスト | | | | | | |
| | | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査・提出物 | | | | | | |
| | | 主体的に学習に取り組む態度 | 提出物・授業態度 | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 社会 シラバス 総合

| 週3時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> | | |
|-------|--|---|----|---|-----|---|--------------------|---|--------------------|---|---|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | | | |
| 養うチカラ | | <p>・歴史に関わる事象の意義について、多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を平和的かつ公正に判断できるチカラ</p> <p>・過去の事象と現代の社会の様相を関連付け、自ら進んで探究しようとするチカラ</p> | | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・時代区分や歴史の流れの捉え方について理解する ・武士の誕生から始まる日本の社会の変化を理解する | * | <ul style="list-style-type: none"> ・近世の日本における社会の変化を世界の歴史と関連付けて理解する ・近代化とは何かを学び、日本の社会に与えた影響を理解する | * | <ul style="list-style-type: none"> 日本や世界がどのようにして戦争に突入したのかを理解する | * | | * | | |
| 学習単元 | * | 第1章 歴史へのとびら 第1節 歴史をとらえる見方・考え方 第2節 身近な地域の歴史 第2章 古代までの日本 第1節 世界の古代文明と宗教のおこり 第2節 日本列島の誕生と大陸との交流 第3節 古代国家の歩みと東アジア世界 | * | 第3章 中世の日本 第1節 武士政権の成立 第2節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開 | * | 第4章 近世の日本 第1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 第2節 江戸幕府の成立と対外政策 第3節 産業の発達と幕府政治の動き | * | 第5章 開国と近代日本の歩み 第1節 欧米における近代化の進展 第2節 欧米の進出と日本の開国 第3節 明治維新 第4節 日清・日露戦争と近代産業 | * | 第6章 二度の世界大戦と日本 第1節 第一次世界大戦と日本 第2節 大正デモクラシーの時代 第3節 世界恐慌と日本の中国侵略 第4節 第二次世界大戦と日本 | * |
| 教科書 | 『新しい社会 歴史』(東京書籍) | | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『学習の達成・歴史1/2・3【東京書籍準拠】』(新学社) 『つながる歴史』(浜島書店) | | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・単元テスト | | | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査・単元テスト | | | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | グループワーク等の課題や成果物・ノート提出・授業への関心、意欲など | | | | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 数学、数学演習 シラバス 総合

| 週4時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> |
|--------------|--|--|--|--------------------|---|--|--------------------|--|--------------------|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | 【主体的な態度】数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとするチカラ。 | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | ○多項式に数をかける計算の方法を理解し、それらの計算をすることができる。 ○式の値を能率的に求める方法について考え、説明することができる。 | ○2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ○連立方程式を具体的な場面で利用することができる。 | * | ○与えられたいろいろな条件から1次関数や直線の式を求める方法を理解し、その式を求めることができる。 ○具体的な事象から1次関数の関係を見だし、見だした関係について説明することができる。 | ○論理的に説明することの必要性を考えようとしている。 ○見通しをもって証明の方針を立てることができる。 | * | ○平行四辺形、長方形、ひし形、正方形の間の関係を論理的に考察し、まとめることができる。 ○簡単な場合について、場合の数をもとにして得られる確率を求めることができる。 | * |
| 学習単元 | * | 第1章 式の計算 1 式の計算 2 文字式の利用 | 第2章 連立方程式 1 連立方程式 2 連立方程式の利用 | * | 第3章 1次関数 1 1次関数 2 1次関数と方程式 3 1次関数の利用 | 第4章 図形の性質と合同 1 平行線と角 2 三角形の合同 3 証明 | * | 第5章 三角形と四角形 1 三角形 2 四角形 第6章 データの活用 1 データの散らばり 2 データの傾向と調査 第7章 確率 1 確率 | * |
| 教科書 | ・これからの数学2(数研出版) | | | | | | | | |
| 副教材等 | ・STEP演習 中学数学2(数研出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査、単元テスト、アセスメントテスト(授業内小テスト)、レポート | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査、単元テスト、レビューテスト(復習テスト)、授業等での行動観察 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | レポート、考査・模試の解き直し、授業等での行動観察、振り返りシートの記述 | | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 理科A シラバス 総合

| 週2時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | | <small>夏休み</small> | 2学期 | | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> | |
|-------|----------------------|---|---|--------------------|--|--|--------------------|---|--------------------|---|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | | |
| 養うチカラ | | <ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の操作を理解し、実験観察能力を身に付けるチカラ ・原子・分子モデルを作成して化学反応式を理解するチカラ ・化学反応の前後から基本的な化学法則を説明できるチカラ ・電気回路をつくり電流や磁界について学習して電磁誘導の現象を理解するチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・周期表、化学式、物質の分類を理解する。 ・熱分解の化学反応を理解する。 ・電気分解の化学反応を理解する。 ・酸化還元反応を理解して発熱、吸熱反応についても理解を深める。 | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・化学反応での質量の変化の規則性(質量保存の法則・定比例の法則)を理解する。 ・直列、並列回路に流れる電流の規則性について式でまとめることができる。 ・回路図や計測機器を理解する。 | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・磁界や磁力線を理解する。 ・電流による磁界の向きや強さの関係を理解する。 ・モータの仕組みを詳しく理解する。 | | * |
| 学習単元 | * | ◎物質◎ 化学変化と原子・分子 1章 物質の成り立ち 2章 物質の表し方 (中間考査) | ◎物質◎ 化学変化と原子・分子 2章 物質の表し方 3章 さまざまな化学変化 (期末考査) | 自由研究 | ◎物質◎ 化学変化と原子・分子 4章 化学変化と物質の質量 ◎エネルギー◎ 電流とその利用 1章 電流の性質 (中間考査) | ◎エネルギー◎ 電流とその利用 1章 電流の性質 2章 電流の正体 (期末考査) | * | ◎エネルギー◎ 電流とその利用 3章 電流と磁界 (学年末考査) | * | |
| 教科書 | 『未来へひろがるサイエンス2』(啓林館) | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『ウイング理科2』(好学出版) | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査、単元テスト、小テストから総合的に判断 | | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査、単元テスト、実験プリント、自由研究、実験実技、実験操作から総合的に判断 | | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | ノート(授業・問題集など)、実験プリント、授業への取り組み方や態度から総合的に判断 | | | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 理科B シラバス 総合

| 週2時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|--|--|------|--|--|-----|---|-----|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | |
| 養うチカラ | <ul style="list-style-type: none"> ・実験室、実験器具の操作を学習し物質の変化を細かく観察できるチカラ ・(生物)動物についての総合的な見方や考え方を身につけるチカラ ・(地学)気象現象の起こる仕組みや規則性についての認識を身につけるチカラ | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | 生物の体が細胞からできていること、および植物と動物の細胞のつくりの特徴を理解する。 観察・実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬しているしくみを理解する。 動物のしくみを感覚器官、神経および運動器官のつくりと関連づけて理解する。 | | * | 身近な動物の観察記録に基づき、脊椎動物がどのように分類できるかを理解する。無脊椎動物などの観察に基づいて、それらの動物の特徴を理解する。大気の動きを立体的に捉え、大気の状態を観測し、天気との関係を見出す。 | | * | 気象観測を通して、気象要素と天気の変化の関係を見出させ、日本の天気の特徴を捉える。 | * |
| 学習単元 | * | 1 生物の体のつくりとはたらき 第1章 生物の体をつくるもの 第2章 植物の体のつくりとはたらき (中間考査) | 第2章 植物の体のつくりとはたらき 第3章 動物の体のつくりとはたらき (期末考査) | 自由研究 | 第3章 動物の体のつくりとはたらき 第4章 動物の行動のしくみ (中間考査) | 2 地球の大気と天気の変化 第1章 地球をとり巻く大気のように 第2章 大気中の水の変化 (期末考査) | * | 第3章 天気の変化と大気の動き 第4章 大気の動きと日本の四季 (学年末考査) | * |
| 教科書 | 『未来へひろがるサイエンス2』(啓林館) | | | | | | | | |
| 副教材等 | 『ウイニング 理科3』(好学出版) | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査、小テストから総合的に判断 | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 定期考査、実験プリント、自由研究、実験実技、実験操作から総合的に判断 | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | ノート(授業・問題集など)、実験プリント、授業への取り組み方や態度から総合的に判断 | | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 音楽 シラバス 総合

| 週1.5時間 | | 1学期 | 夏休み | 2学期 | 冬休み | 3学期 | | |
|-----------|---------------|--|-----|---|-----|---|---|--|
| 養う チカラ | | 音楽を通して、感じ取るチカラ・創造するチカラ・表現するチカラを育てるチカラ | | | | | | |
| 学期目標 | * | 1年の学習内容を復習し、基礎を再確認するとともに新たな発見につなげることができる。 | * | 音楽を通して感じ取る力を身に付け、曲の特徴やよさを捉えることができる。 | * | 3年生に向けた準備として、これまでの学習を生かし、主体的に学習に取り組むことができる。 | * | |
| 学習 単元 | * | 第1節 歌唱 ・「早春賦」または「花の街」 ・合唱コンクールに向けた選曲、練習 第2節 音楽鑑賞 ・「小フーガト短調」 ・組曲「惑星」より 第1曲「火星」 第3節 楽典 ・楽曲の種類 第4節 器楽(アルトリコーダー) ・新しい音の習得 ・各種奏法 ・楽曲選択による演奏 第5節 実技 ・アルトリコーダー演奏 | * | 第1節 合唱(合唱コンクール) ・課題曲・自由曲の練習 ・合唱コンクールでの発表 第2節 歌唱 ・「浜辺の歌」の練習・歌唱 第3節 音楽鑑賞 ・交響曲第5番の鑑賞 ・バレエ音楽「ボレロ」の鑑賞 第4節 実技(合唱コンクールの中から) ・合唱コンクール課題曲の練習および発表 | * | 第1節 音楽鑑賞 ・雅楽「越天楽」の鑑賞 ・能「羽衣」(キリから)の鑑賞 第2節 音楽史 ・作曲家について学ぶ 第3節 楽典 ・さまざまな楽器について学ぶ 第4節 器楽(アルトリコーダー) ・新しい音の習得 ・各種奏法 第5節 実技(アルトリコーダー) ・選んだ楽曲の演奏 | * | |
| 教科書 | | 『音楽のおくりもの2, 3年上』『音楽のおくりもの器楽』(教育出版) | | | | | | |
| 副教材等 | | アルトリコーダー | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・実技テスト等 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実技テスト・レポート・鑑賞感想等 | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 授業の取り組み・レポート・振り返りシート等 | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 美術 シラバス 総合

| 週1.5時間 | 春休み | 1学期 | 夏休み | 2学期 | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-----------|---------------|---|-----|--|-----|---|-----|--|
| 養う チカラ | | 自然の造形や美術作品などの造形的な良さや美しさ、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きについて独創的・総合的に考え、美術を愛好する心情を深めて心豊かな生活を創造していくチカラ | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・粘土による造形のよさや特徴を生かしてつくりたいものを構想できる ・用の美を理解し使いやすく美しい道具に仕上げることができる ・縄文、弥生、古墳～飛鳥の美術について知り、理解する | * | <ul style="list-style-type: none"> ・木の特徴を理解し、用途や機能、使う人の気持ちを考えて作品をつくることができる ・遠近法の基本を理解し、その効果を表現に生かすことができる ・奈良の美術について知り、理解する | * | <ul style="list-style-type: none"> ・現実にはない不思議なことに想像を膨らませ、表現方法を工夫して空想の世界を表すことができる ・平安の美術について知り、理解する | * | |
| 学習 単元 | * | <ul style="list-style-type: none"> ■工芸/陶芸 ・生活の中の焼き物/焼き物をつくる/焼き物の工程/焼成/土練り/成形/加飾 ■日本美術史① ・[縄文、弥生、古墳]日本美術のはじまり～[飛鳥]仏教伝来と法隆寺 | * | <ul style="list-style-type: none"> ■工芸/木工 ・木と親しむ暮らし/木でつくる/切る/削る/磨く/木彫の技法 ■絵画/遠近法 ・構図と遠近法...主題に合わせた構図/構図の種類と性質/線遠近法/空気遠近法/レオナルドとその時代 ■日本美術史② ・[奈良]花開く仏教美術～正倉院とシルクロードの美術 | * | <ul style="list-style-type: none"> ■絵画/空想画 ・空想の世界へようこそ/シュルレアリスム/想像の世界を描く/夢や空想から発想して/詩や物語、音楽から発想して/具体物から発想して/材料や技法から発想して ■日本美術史③ ・[平安]密教美術の世界/貴族と国風文化/時代を超える物語 | * | |
| 教科書 | | 『美術2・3上 学びの実感と深まり』/『美術2・3下 学びの探求と未来』(日本文教出版) | | | | | | |
| 副教材等 | | 『美術資料』(秀学社) 『日本・西洋 時代別鑑賞 美術の見かた』(秀学社) | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・実技作品等 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実技作品・レポート・鑑賞等 | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 提出物・レポート・授業の取り組み等 | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 保健体育 シラバス 総合

| 週3時間 | 春休み | 1学期 | 夏休み | 2学期 | 冬休み | 3学期 | 春休み |
|-------|--|---|-----|---|-----|--|-----|
| 養うチカラ | 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝えるチカラ | | | | | | |
| 学期目標 | * | 各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して運動やスポーツの意義や効果と安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身につける | * | 運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝える | * | 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、意欲をもち、健康・安全に留意して学習に積極的に取り組もうとする | * |
| 学習単元 | * | 【体育】 「男女共通」 ・体づくり運動 新体力テスト・体ほぐしの運動 ・水泳 クロール・平泳ぎ ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【保健】 ・生活習慣・生活習慣病の予防 ・がんとその予防 ・生活習慣病・がんの早期発見とその回復 ・喫煙と健康 | * | 【体育】 「男女共通」 ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・ドリブル・パス・シュート ・球技(ゴール型)バスケットボール パス・ドリブル・シュート 【保健】 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処 ・けがの原因と防 止 ・交通事故の実態と原因 ・交通事故の防止 | * | 【体育】 「男子」 ・球技(ネット型)卓球 ストローク・サービス・ラリー 「女子」 ・球技(ネット型)テニス ポレー・ストローク・サービス 【体育理論】 ・運動やスポーツの体と心への効果 ・運動やスポーツの学び方 ・運動やスポーツの安全な行い方 | * |
| 教科書 | 「最新中学校保健体育」大修館書店 | | | | | | |
| 副教材等 | 「ステップアップ中学体育2025」大修館書店 | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 実技・定期試験 | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 実技・定期試験 | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 学習に取り組む態度・課題・レポート | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 技術 シラバス 総合

| 週1時間 | <small>春休み</small> | 1学期 | <small>夏休み</small> | 2学期 | <small>冬休み</small> | 3学期 | <small>春休み</small> | |
|-------|--|---|--------------------|---|--------------------|---|--------------------|--|
| 養うチカラ | | (1)生活や社会で活用される材料・加工・生物育成・エネルギー・情報の技術を理解し、基礎的技能を身に付ける力 → それらを適切に活用できるようになるチカラ。 (2)材料の特性や加工の原理と、製造・加工の仕組みを理解するチカラ。 (3)生物の成長や生態の原理と、育成環境を調節する技術を理解するチカラ。 | | | | | | |
| 学期目標 | * | エネルギー変換 ・発電の基本理解(火力・水力・原子力)について理解する。 ・表現する文字デザインについて理解する。 | * | 情報とコンピュータ ・プログラミングの基礎を学ぶことができる。 ・「スクリプト」に命令を組み込むことができる。 ・エネルギー問題を考えることができる。 | * | 情報 ・光と色の三原色(モニタ・プリンタの原理)について理解する。 ・青色LEDとノーベル賞関係について理解する。 | * | |
| 学習単元 | * | ・エネルギー変換 ①発電のしくみ ②火力発電と原子力発電の違い ③原子力発電所の「五重のかべ」 ④再生可能エネルギー ⑤ キーノートでデザインさせる。 ・情報 ①記号の入力と特殊キー | * | ・情報(プログラミング) ①プログラミングの実習 ②タートルズでグラフィックデザイン制作 ・エネルギー変換 ①日本のエネルギーを考える ②エネルギー変換効率とエネルギー変化 ③10年後の日本のエネルギーミックスを考える | * | ・情報 ①光の三原色と色の三原色(加法混色・減法混色) ②ノーベル賞レポート ・情報とコンピュータ ①コンピュータ知識・五大機能、色数とビット数の関係 | * | |
| 教科書 | 『新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology』(東京書籍) | | | | | | | |
| 副教材等 | 『ハンドノート 技術分野』(正進社) | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・小テスト・理解度など | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 作品・成果物・単元や各学期で、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を評価する | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 提出期限・内容・ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教員による行動観察や生徒による自己評価・相互評価等の状況 | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 家庭 シラバス 総合

| 週1時間 | 春休み | 1学期 | 夏休み | 2学期 | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-------|--------------------------|--|-----|---|-----|--|-----|--|
| 養うチカラ | | <p>①生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解と技能を養うチカラ</p> <p>②家族・家庭や地域における生活の中から問題を見出して課題を設定し、これからの生活を展望して課題を解決するチカラ</p> <p>③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うチカラ</p> | | | | | | |
| 学期目標 | * | <p>私たちの住生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいと気候風土の関わりについて理解できる。 ・健康で快適な室内環境を整えることができる。 ・災害への対策について考え、実践することができる。 <p>・自分らしい室内空間を考え創意・工夫をすることができる。</p> <p>・食文化の違いについて理解できる。</p> | * | <p>私たちの衣生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の働きについて理解できる。 ・T.P.O.を踏まえ自分らしい着方を工夫することができる。 ・衣服の計画的な活用方法について考え、実践することができる。 ・衣服の適切に手入れすることができる。 <p>・布の構造を理解できる。</p> <p>・安全な調理技術を身につけることができる。</p> | * | <p>私たちの消費生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約について理解できる。 ・さまざまな販売方法と支払い方法の特徴について理解できる。 ・商品を適切に選択、購入、活用することができる。 <p>・ミシンを適切に使うことができる。</p> | * | |
| 学習単元 | * | <p>・私たちの住生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.住まいの役割と安全な住まい方 2.持続可能な住生活 <p>・制作実習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.インテリアコーディネート | * | <p>・私たちの衣生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.衣服の選択と手入れ 2.生活を豊かにするために 3.持続可能な衣生活 <p>・演習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.布の実験 ・調理実習 1.安全な調理技術と対策 | * | <p>・私たちの消費生活と環境</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.私たちの消費生活 2.責任ある消費者になるために 3.持続可能な消費生活 <p>・被服実習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ミシンの基礎縫い | * | |
| 教科書 | 『新編 新しい技術・家庭 家庭分野』(東京書籍) | | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 定期考査・製作物 | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | 製作物・レポート | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 実習や授業へ意欲・関心・態度 | | | | | | |

明星中学校 2026年度 2学年 英語 シラバス 総合

| 週5時間 | 春休み | 1学期 | | 夏休み | 2学期 | | 冬休み | 3学期 | 春休み | |
|-----------|--|---|---|-----|--|--|-----|--|-----|---|
| | | 中間 | 期末 | | 中間 | 期末 | | | | |
| 養う チカラ | 既習事項を確実に身に着け、それらを使って表現し、伝えるコミュニケーション力と、英文を読み解くチカラ。 | | | | | | | | | |
| 学期目標 | * | <ul style="list-style-type: none"> ・中1の既習事項の復習をし定着させる。 ・教科書の単語や文法事項を確実に身に着ける。 ・説明文や物語文の概要が把握できる。 | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度まとまりのある英文を書くことができる。 ・身近な話題についてメモを見ながら簡単な話し合いをすることができる。 | | * | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを整理した上で、考えたことやその理由を書いたり発表したりできる。 | | * |
| 学習 単元 | * | Lesson1 時制の復習 未来を表す表現 Lesson2 接続詞 英検対策 | Lesson3 to+動詞の原形 Reading Lesson1 不規則動詞の過去形 物語文の内容把握 学力推移調査対策 | * | Lesson4 There is(are)の文 動名詞 Further Reading1 科学雑誌の内容把握 Reading Lesson2 不規則動詞の過去形 説明文の内容把握 英検対策 | Lesson5 show+A+B call+A+Bの文 Lesson6 比較級 助動詞 英検対策 | * | Lesson7 tell+A+thatの文 前置詞 Lesson8 現在完了形 Futher Listening それぞれの登場人物にあった セリフの言いまわしの習得 学力推移調査対策 | * | |
| 教科書 | 三省堂New Crown 2 | | | | | | | | | |
| 副教材等 | 教育開発出版社 Keyワーク 英語2年(三省堂) 正進社 New Listening Plus 2(英検対策授業時に復習用として使用) | | | | | | | | | |
| 観点 | 知識・技能 | 単語テスト、単元テスト、定期考査の知識問題(単語、文法事項など) | | | | | | | | |
| | 思考力・判断力・表現力 | プレゼンテーション、スピーチなどの発表、定期考査の思考力問題(英作文、文章題の内容把握など) | | | | | | | | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 副教材、ノートなどの提出物、授業内での発言 | | | | | | | | |